

## 基本目標Ⅲ | 希望と活力に満ちたまち

### 10 | いきいきと働きやすいまち

施策範囲 工業・労働・雇用創出・企業誘致



#### 現状と課題

- 恵庭市の雇用環境は、有効求人倍率は回復傾向にあるものの千歳管内については全国、全道と比べ依然として低い状況です。その一方で、近年は製造業、建設土木業、介護事業では慢性的な人手不足であり、求人職種と就業希望職種とのミスマッチが大きくなっています。他にも、新規学校卒業者の市内への就職率が低いという課題もあります。
- 食品加工業を中心に非正規労働者の雇用割合が高く、現状では人材確保に不安を抱えているなど、業種それぞれに雇用環境への課題が見えてきました。
- このような中、新たな雇用の場として新たな工業団地の造成の必要性について、さらなる検討が求められています。
- すべての働く意欲のある人が生きがいを持って働き、経済的な安定を得ることができるよう、市内の事業所等との連携のもとで就労環境を整えていく必要があります。

#### 基本方針

- 就業の場の確保、所得の向上を図り、「若者が地域に残り、バランスのとれた定住人口が確保される」「市財政が健全化され独自の施策展開が可能になる」まちをめざすため、地域産業の振興や、新たな工業団地の造成に向けた立地適地の選定や開発手法などについての検討を進めます。
- 地理的優位性等の強みを活かし、社会情勢や市民ニーズ(職種や就業形態)を踏まえた企業誘致を推進します。
- また、被用者側への支援として、「労働者が安心して就業し、働き続けることができる環境の整備」や「後継者を含む人材の育成を目的とした各種支援」等を行っていきます。

#### 前期計画の重点施策

- 10-1 企業誘致環境の整備
- 10-2 多様な人材を活かせる労働環境の整備

成果指標	数値目標		
	現状(平成26年度末)	目標(平成32年度)	備考
様々な立場の人の就労の場があると感じている市民の割合(市民アンケート)	31%		

#### 持続的なまちづくりの取組み

- 企業の進出動向把握による新たな工業団地造成の検討及び、未利用地や民間用地の仲介、斡旋
- 関係機関との密接な連携と、恵庭市農工商等連携推進ネットワークにおける交流・連携・情報発信
- 工業専用地域の土地利用の弾力的な運用など「特区」の模索・活用
- 労働状況や企業間・産業間連携に関する調査
- 就業における人材育成に関する事業
- 恵庭リサーチ・ビジネスパーク(株)などを活用した開業・創業のための事業計画、資金調達などのサポートと、事業継続のネットワーク創設の検討

#### わたしたちができること

- 地元企業のまちづくりへの積極的な参加と、総従業員数に占める恵庭市民の割合の増加
- 若者・女性・高齢者・障がい者の積極的雇用・就業

#### 個別計画

—